

1月8日 全館開館

可見市文化創造センター ala

大規模改修工事により、令和2年3月16日より休館していた可見市文化創造センターは10月1日に一部開館（劇場部分は除く）し、劇場部分は工事中でしたが、1月8日に全館開館をしました。
地域の文化拠点として、これまで以上に市民に親しまれる施設を目指して、再スタートをします。

大規模改修工事(劇場部分)による改修箇所ポイント
運営に支障を来す経年劣化や老朽化に伴う改修工事と安全性の確保を中心とした大規模改修を実施しました。

主劇場・小劇場の天井落下防止対策

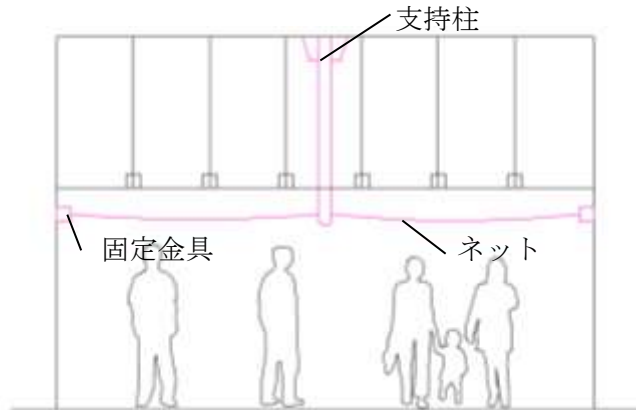


フェールセーフ設置状況（主劇場）



フェールセーフ設置状況（小劇場）

天井落下防止装置(フェールセーフ)の改修方法



大地震時に天井が損傷しても落下しないような措置として、天井下面にフェールセーフネットを配置しました。

照明の省エネ化



主劇場 客席照明



小劇場 客席照明



トイレ照明

主劇場・小劇場の客席や
額らトイレなど照明設
備をLED化しました。

舞台機構設備の更新



吊物機構消耗品（潤滑油・検出器・チェーン類、ケーブルリール・ワイヤーロープ等）を更新しました。



舞台制御機構調整卓の更新



老朽化していた主劇場及び小劇場に設置している舞台制御機構の調整卓を更新しました。

左：主劇場
右：小劇場

調光卓の更新



老朽化していた主劇場及び小劇場に設置している調光卓を更新しました。

左：主劇場
右：小劇場

ご理解ご協力ありがとうございました。

今回の大規模改修工事は、経年劣化による改修と安全性の確保を中心とした工事を行いました。空調整備をはじめ、天井落下防止対策や雨水対策、舞台設備の安全対策、トイレの洋式化、LED化などの省エネ化など目に見えない部分を多く改修し、安全かつ快適にご利用できるように整備しました。

閉館を伴う工事のため、利用者の皆様にはご不便をお掛けしました。ご理解・ご協力ありがとうございました。これからも安心してご利用ください。